

令和3年度（商工高校）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課題	目標	実施結果と目標の達成状況
公務外非行の防止	職員一人ひとりが、公務員としての自覚をもち、公務外において生徒・保護者・県民の信頼を損なわないよう、意識啓発を図る。	年度当初の4月に「神奈川県職員行動指針」を再確認するとともに、事故防止会議で2月には「コンプライアンス意識の醸成」をテーマに取り上げた。また、折に触れて「事故・不祥事防止」を確認した結果、問題はみられなかった。
わいせつ・セクハラ行為の防止	スクールセクハラ・わいせつ行為を未然に防止する。	事故防止会議で5月に「セクハラ/わいせつな行為」をテーマに取り上げた。職員啓発資料を活用して意識啓発に努めた結果、特段の問題はみられなかった。
体罰・不適切な指導の防止	生徒に対する不適切指導・体罰の未然防止を図る。	事故防止会議で7月に「体罰、不適切な指導の防止」をテーマに取り上げた。授業及び部活動における事例検討を行う等して、意識啓発に努めた結果、特段の問題はみられなかった。
適切な私費会計処理	学校徴収金・団体徴収金・部費・合宿費等の執行と会計管理を「私費会計事務処理の手引き」に基づいて適正に行う。	事故防止会議で10月に「適切な私費会計の取扱い」をテーマとして取り上げた。「私費会計事務処理の手引き」（一部抜粋）と帳票の作成例を示して研修した結果、特段の問題はみられなかった。
個人情報の適切な管理・情報セキュリティ対策	個人情報の漏洩、紛失等の事故を未然に防止する。	事故防止会議で4月に「児童・生徒の個人情報の取扱い」をテーマとして取り上げた。また、折に触れて注意喚起を行う等、日常的に職員の意識啓発に努めた結果、問題はみられなかった。
酒酔い・酒気帯び運転及び無免許運転の防止	法令・マニュアル等の諸規定に基づき、日常の点検やチェックを行い、適正な業務を遂行する。	事故防止会議で11月に「飲酒運転等の根絶に向けて」をテーマとして取り上げた。日常から諸規定の遵守及び「報告・連絡・相談」を意識した業務執行に努めた結果、特段の問題はみられなかった。
調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止	調査書・通知表及び成績処理に関する点検体制を確認する。	事故防止会議で6月に「定期試験・成績処理の事故防止」をテーマとして取り上げた。また、節目節目で注意喚起に努めた。しかし、調査書関連で2件の誤発行事案があり、点検方法など次年度の課題である。
入学者選抜の事故防止	入学者選抜に係る事故を未然に防止する。	事故防止会議で12月に「入学者選抜の事故防止」をテーマとして取り上げた。細部に至るまで徹底した結果、問題はみられなかった。

長期休業中等における学校見学に係る事故防止	長期休業中において、企画研究G職員や管理職の離席中に中学生や保護者から問合せがあった場合に備え、適切に電話対応することで、事故を未然に防止する。	長期休業に入る前に関連資料を配付したうえで、共通理解を図るとともに、丁寧な対応に努めた結果、特段の問題はみられなかった。
健康面等指導上配慮を要する生徒への対応	指導上配慮を要する生徒に対して、個々の状態に合わせて適切に対応する。	年度の早い時期に情報共有を図るとともに、折に触れて関係職員で打合せを行い、丁寧かつ適切な指導ができるよう相互研修に努めた結果、きめ細かな対応ができた。

○ 令和3年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和4年度に取り組むべき課題 (学校長意見)

令和3年度不祥事ゼロプログラムの達成状況

- 事故防止については、令和3年度不祥事ゼロプログラムに基づき、事故防止会議、面談等のあらゆる機会、場面を活用し、その未然防止に取り組んだ。
- 特に新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、入学者選抜を中心に、特別な方策で対応するが多く、思い込みや経験に頼らない業務遂行を意識させた。
- 事故・不祥事事案が他校などで発生したときには、朝の打合せ等で、具体的な事例として職員に提示し、事故・不祥事防止意識の醸成を図った

(2) 令和4年度に取り組むべき課題

- 体罰・不適正な指導の防止、入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止、個人情報等の管理・情報セキュリティ対策、会計事務等の適正執行を重点課題として引き続き取り組む。
- 事故・不祥事に係る新聞等の資料を掲示し、意識啓発を適切に行うとともに、月1回開催される事故防止会議を継続し、啓発資料によるチェックなど、職員の事故防止に対する意識を高める取組を行う。
- 自校の不祥事ゼロプログラムについての認識を深め達成させるため、所掌する総務管理グループとも連携しながら、より実効性のある取組を推進する。
- 新型コロナウイルスの感染状況も踏まえながら、必要に応じ外部講師の招聘なども検討する。